

## 株式会社 後藤組が ユースエール企業に認定!

昨年12月、厚生労働省新潟労働局が、若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」として株式会社後藤組を認定しました。県内の認定企業はまだ8社で、市内では初めてのこととなります。

### 株式会社 後藤組 代表取締役 後藤 幸洋 さん

申請のきっかけは、ハローワーク糸魚川から声をかけてもらったことでした。

はじめは制度自体を知らずでしたし、客観的に当社が認定にふさわしいのかも分からなかったのですが、20年くらい前を振り返ると、現在は恒常的な残業はなくなったな、と改めて考え、建設業の過去のイメージを払拭するためにもチャレンジしてみようと思いました。

かなり厳しい基準で、審査にも時間がかかりましたが、条件をクリアできて自信を持ってました。

今年1月から週休2日制を導入するなど、若者から選んでもらえる就業環境づくりに取り組んでいます。工期の都合や除雪作業などで不規則な勤務になることもありますが、世間で思われているような過酷な労働環境ではないと胸を張っていえます。

建設業は社会の基盤を創造する意義ある仕事です。建設業全体のイメージアップも視野に入れ、積極的に情報発信するなかで、若者とともに地域を元気にしていきたいと思っています。

### ユースエール認定企業とは

- 直近3か年の新卒者などの離職率が20%以下
  - 前年度の時間外勤務などが制限時間内
  - 有給休暇の年平均の取得日数が年10日以上
- など、若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良であると厚生労働大臣が認定した企業です。



(左)後藤社長、(中央)松澤さん、(右)ユースエールの申請を担当した総務部の牧江係長

「週休2日制が導入されてから土曜日にちょっと無茶できるようになりました」と話すのは、入社7年目の松澤淳揮さん。高校の先生から推薦されたことがきっかけで就職し、今は現場監督を任されているとのこと。

「残業することはほとんどなく、帰宅後は趣味のパソコンを楽しむなど、ライフスタイルは充実しています。金銭的にも田舎暮らしの方が余裕があると思うので、中・高校生に向け、もっと地元就職を勧めるための取組をした方が良いのでは」と提言もいただきました。

## トピックス Topics

### 「働く」目的は?

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 楽しい生活をしたい<br>... 42.6% 過去最高 | <input type="checkbox"/> 経済的に豊かになる<br>... 26.7% 上昇 |
| <input type="checkbox"/> 自分の能力を試す<br>... 10.9% 過去最低  | <input type="checkbox"/> 社会に役立つ<br>... 9.2% 低下     |

公益財団法人 日本生産性本部の「職業のあり方研究会」と一般社団法人 日本経済青年協議会が発表の平成29年度「働くことの意識」調査結果から。

※この調査は新社会人研修村(国立オリンピック記念青少年総合センター)で実施の研修に参加の新入社員を対象に、昭和44年以来継続して実施しており、日本では最も歴史がある調査といえる。

- ◆ 経済的に豊かになる
- ◆ 楽しい生活をしたい
- ◆ 自分の能力を試す
- ◆ 社会に役立つ

### 若い世代「働くことの意識」調査結果 働く目的(主な項目の経年変化)

